

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.10.23	10:35	10:48	13.0	14.8	砂	2.5Y4/3	なし	0.50	>50

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.10.23	10:35	7.6	<0.5	1.7	11.3	9.5	0.05	0.8	<1	0.4	N.D. (0.0014)	0.0050	0.00079

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成						Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)				中央粒径 (mm)
C-6	37.7764°	140.8877°	H30.10.23	10:48	7.3	310	22.3	1.3	1.3	2.691	2.4	40.4	54.2	2.0	1.0	0.77	4.8	17	190	0.59

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	H30.10.20	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.012	—	—	—	16	N.D. (13)	16	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	29	0.0045	幼虫 (ヤゴ)	—	—	19	N.D. (9.7)	19	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトビ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトビ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ									
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	13	0.052	未成魚/成魚	—	—	2.9	N.D. (1.2)	2.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	107	2.2	未成魚/成魚	—	—	7.71	0.61	7.1	0.24
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	71	0.40	未成魚/成魚	—	—	6.51	0.61	5.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	8	0.093	未成魚/成魚	—	—	5.3	N.D. (0.64)	5.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	41	0.27	未成魚	—	—	8.19	0.69	7.5	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	4.5	成魚	不明消化物	内臓除去	9.20	0.90	8.3	0.39
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	80	0.20	未成魚/成魚	—	—	4.28	0.38	3.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>	ニゴイ	47	0.27	未成魚	—	—	5.24	0.54	4.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudorasbora parva</i>	モツゴ	2	0.0059	成魚	—	—	5.9	N.D. (6.5)	5.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	17	0.25	未成魚/成魚	—	—	17.5	1.5	16	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>	サケ	1	1.6	成魚	空胃	内臓除去	N.D.	N.D. (0.35)	N.D. (0.39)	0.023
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	5	0.023	未成魚	—	—	5.7	N.D. (2.1)	5.7	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.23	—	—	5.6	N.D. (1.7)	5.6	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。